

# 令和2年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

## 1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

## 2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。委員は運営委員が兼任する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画表の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

## 3 評価結果の公開

- (1) 保護者代表（PTA役員）等の出席を得て、教職員と共に課題を検討し、学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

## 4 分 担

実施対象者	生徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

## 5 スケジュール

	日付(期限)	備 考
学校評価委員会	10/16(金)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/19(月)	
配 付	10/27(火)	調査の実施
回収締切	10/28(水)	※生徒は10/11(金)に実施
集計・分析	11/13(金)	分析検討
学校評価委員会	12/18(金)	
職員会議	12/24(木)	
公 開	2/15(月)	学校評議員会
	2/25(木)	PTA役員
	2/下旬	HP等

## 6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和2年10月
- (2) 回収率(回収数/対象数)
  - ① 生徒による評価(アンケート) 112/114(98.2%) ※昨年100.0%
  - ② 保護者による評価(アンケート) 97/114(85.1%) ※昨年94.7%
  - ③ 職員による評価(アンケート) 23/23(100.0%) ※管理職・ALTを除く

## 7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月30日(金)までに報告する。【教頭】

## 令和2年度 学校評価アンケートの結果(保護者)

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                  1：ほとんどあてはまらない

質問事項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する事	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.34	3.18	3.44	3.32
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.38	3.26	3.47	3.37
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.93	2.97	3.18	3.03
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.29	3.09	3.26	3.21
	5 家庭学習の習慣が付いている。	3.00	2.74	2.85	2.86
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.86	2.85	3.47	3.07
	7 子どもと進路について話し合いができています。	2.86	2.76	3.24	2.96
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.28	3.41	3.41	3.37
	9 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.62	3.50	3.50	3.54
	10 学習と部活動の両立ができています。	2.93	3.15	3.26	3.12
学校に関する事	11 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.36	3.33	3.53	3.41
	12 清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。	3.45	3.29	3.35	3.36
	13 学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。	3.25	3.12	3.18	3.18
	14 学校日より等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.38	3.06	3.12	3.18
	15 学校と家庭はうまく連携している。	3.21	3.06	3.24	3.17
	16 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.55	3.21	3.38	3.37

### ＜ 分析及び課題と改善策 ＞

#### 《1学年》

- 学校に関することはおおむね支持を得ていると思われる。
- 子どもに関することは
  - ・3、6、7 の「学習、進路」について課題が残る。  
 ⇒進路意識を持てるような指導を充実させる。  
 (具体的には) ①説明会等の積極的な参加を促す ②進路について面談を行い具体的な志望を持たせる。
  - ・8 の「思いやりの気持ち」については、例年より低い数値  
 ⇒年度当初からの課題でもあり、生徒の様子をよく観察し、意識してこまめに声掛けをしていく必要がある。

#### 《2学年》

- 学習に対する意識が低い。進路を真剣に考えていないと捉えた。
- 「5・6・7」から進路や学習に対する不安感があるようだ。
- 「7子どもと進路について話し合いが…」進路について、親子での話し合いができていない様子がうかがえる。話し合いが出来るように促す。資料の配布などを行い、進路意識を高め、学習意欲や学力の向上を狙う!
- 「5家庭学習の習慣」において2-2は、少人数のクラスであり、一部保護者が低い評価を付けると平均が下がるが、評価が低い。進路目標の明確化・課題の提示などで学習する習慣をもっとつける必要がある。

#### 《3学年》

- 保護者からは全体的におおむね良好な評価を得ている。
- No.5「家庭学習の習慣が付いている」では、どちらのクラスも生徒自身の評価よりも保護者の評価が高い。生徒が自分に厳しい評価をしているのか、保護者が思っている以上に家庭学習ができていないのかのどちらかである。いずれにしても1組の評価はどちらも3を下回っており、十分な家庭学習ができていないことが伺える(2組は生徒・保護者ともに3を上回っている)。
- 昨年度(2年次)、家庭学習の習慣と並び、評価が3を下回ったNo.6・No.15の項目では大きく評価が上昇した。進路選択および進路実現に向けた学校・家庭・生徒の取り組みを高く評価していただいたことがわかる。

## 令和2年度 学校評価アンケートの結果(生徒)

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                  1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	2.55	2.97	3.49	3.05
2	授業はよくわかる。	2.97	3.09	3.13	3.07
3	家庭学習を行っている。	2.64	2.62	2.55	2.59
4	分からないところ等を質問にしている。	2.18	2.44	2.57	2.41
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.12	3.18	3.20	3.17
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.33	3.26	3.42	3.35
7	進路に関する情報を十分に得ている。	2.48	2.79	3.47	2.97
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.06	3.18	3.36	3.22
9	生徒会活動(専門委員会・行事その他)に積極的に参加している。	3.06	3.06	3.24	3.13
10	学校行事には楽しく参加している。	3.18	3.26	3.49	3.33
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	2.88	3.15	3.33	3.14
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.15	3.29	3.47	3.32
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.67	3.35	3.64	3.56
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.33	3.38	3.53	3.43
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.33	3.44	3.60	3.47
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.06	3.32	3.49	3.31
17	できるだけ地域の行事に参加している。	2.82	2.85	3.11	2.95
18	講演会や講話は役に立っている。	2.97	3.09	3.22	3.11
19	進路の悩み等について親とよく話をする。	2.82	2.68	3.20	2.93
20	学校には毎日元気に登校している。	3.30	3.15	3.42	3.30
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.59	2.56	2.82	2.68

### ＜ 分析及び課題と改善策 ＞

#### 《1学年》

1. 【校訓】愛校心を持たせるように日々の指導の充実を図りたいと思います。  
(教員もよく分かっていませんでした。)
7. 【進路情報】説明会への積極的な参加を促し、面談を通じて細やかな情報発信していきたいと思います。
11. 【学級の雰囲気】勉強、部活、人間関係に悩んでいる生徒が複数名いる結果だとも思いますので、定期的な面談を行っていききたいと思います。
16. 【施設設備】全学年同じ環境だと思えますけど、数値が低いのは求める基準が高い表れでしょうか？

#### 《2学年》

- 昨年より、客観的にみる生徒が増えた。
- No. 3・19から自分の進路や学習に前向きになった生徒がやや増えた。
- No. 4から学習における質問が増えるような対策が必要と思われる。
- No. 7の数値が上がるように3学年に向けての進路学習が必要。
- No. 8の数値が昨年(1年次)より上がっており、教員への信頼度が増したと捉えている。
- No. 3・4の学習に関する自己評価とNo. 7進路に関する評価がかなり低い。1年次と比較すると微増にはなったが、さらに働きかけが必要と思われる。

#### 《3学年》

- 全体的に昨年度(2年次)より評価が上がった項目が多く、概ね良好である。
- 毎年、課題となっていた学習面(No.3&No.4)の評価は、昨年度より上昇したもののまだまだ課題が残る。クラス別に見ると、進学クラスである2組では、どちらの項目も評価3.1を上回っており、学習内容や出される課題の量および質が学習の取り組みに影響することがわかる結果となった。
- No.7「進路に関する情報を十分に得ている」の項目では、昨年度より大きな上昇が見られた。No.19「進路の悩み等について親とよく話をする」の項目でも上昇しており、生徒自身の進路に向けた意欲の高まりが評価につながっている。

## 学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                  1：ほとんどあてはまらない

### <保護者>

質 問 事 項		H30	R1	R2
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.15	3.20	3.32
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.16	3.22	3.37
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	3.03	3.00	3.03
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	2.98	3.06	3.21
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.65	2.71	2.86
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.96	3.05	3.07
7	家で子どもと進路について話し合いができています。 ※R1は「家で」の文言を削除	3.12	3.07	2.96
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.30	3.24	3.37
9	部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.47	3.51	3.54
10	学習と部活動の両立ができています。	3.13	3.12	3.12
11	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.25	3.34	3.41
12	清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。	3.41	3.44	3.36
13	学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。	3.21	3.27	3.18
14	学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.10	3.19	3.18
15	学校と家庭はうまく連携している。	2.96	3.10	3.17
16	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.19	3.37	3.37

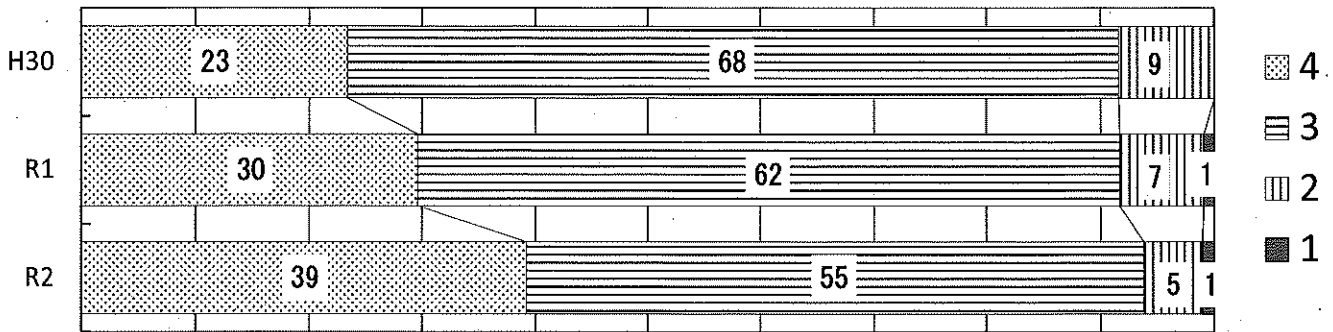
### <生徒>

質 問 事 項		H30	R1	R2
1	学校の校訓を知っている。	3.18	3.33	3.05
2	授業はよくわかる。	3.03	3.12	3.07
3	家庭学習を行っている。	2.54	2.53	2.59
4	分からないところ等を質問にいつている。	2.18	2.38	2.41
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.19	3.28	3.17
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.33	3.48	3.35
7	進路に関する情報を十分に得ている。	2.79	2.91	2.97
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.12	3.28	3.22
9	生徒会活動(専門委員会・行事その他)に積極的に参加している。	3.08	3.17	3.13
10	学校行事には楽しく参加している。	3.39	3.56	3.33
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.21	3.30	3.14
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.26	3.27	3.32
13	部活動には積極的に参加している[3年生は積極的に参加していた。]	3.58	3.65	3.56
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.50	3.53	3.43
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.42	3.59	3.47
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.10	3.36	3.31
17	できるだけ地域の行事に参加している。	2.83	3.22	2.95
18	講演会や講話は役に立っている。	3.14	3.48	3.11
19	進路の悩み等について親とよく話をする。	2.84	2.95	2.93
20	学校には毎日元気に登校している。	3.33	3.55	3.30
21	政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。*R2は「参画」を「参加」に変更 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.39	2.81	2.68

【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

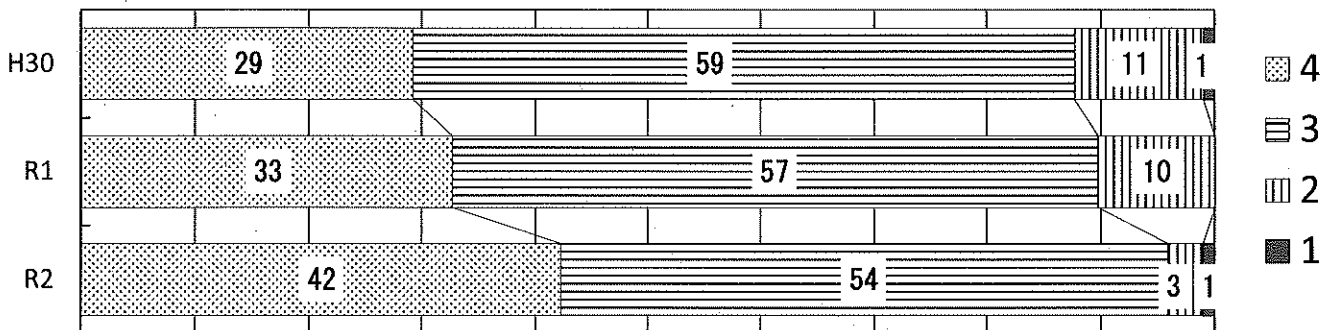
1. 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



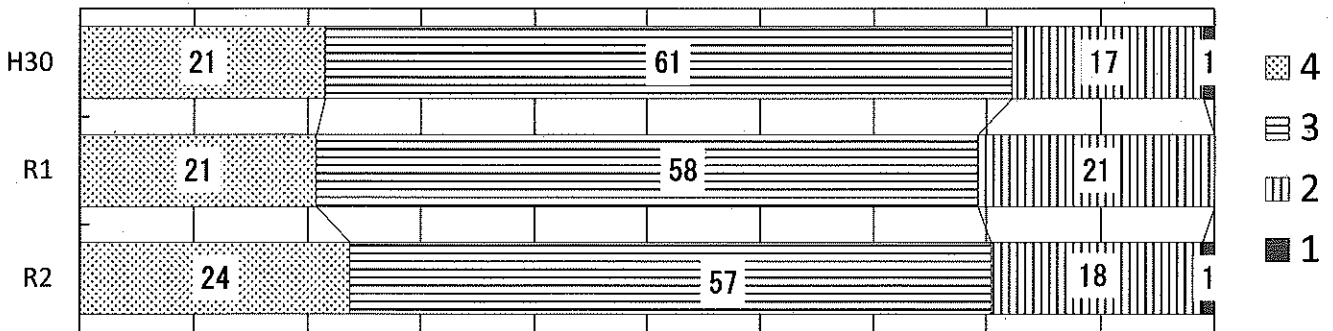
2. 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



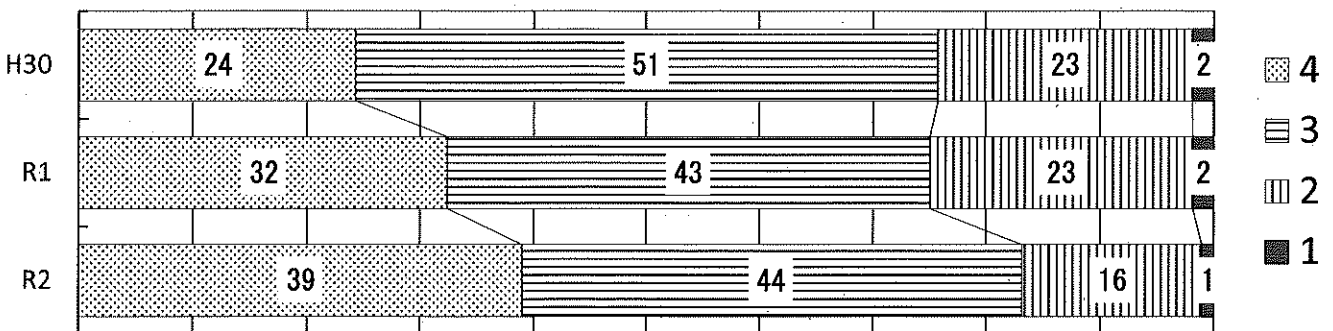
3. 基礎的・基本的な学力が身に付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



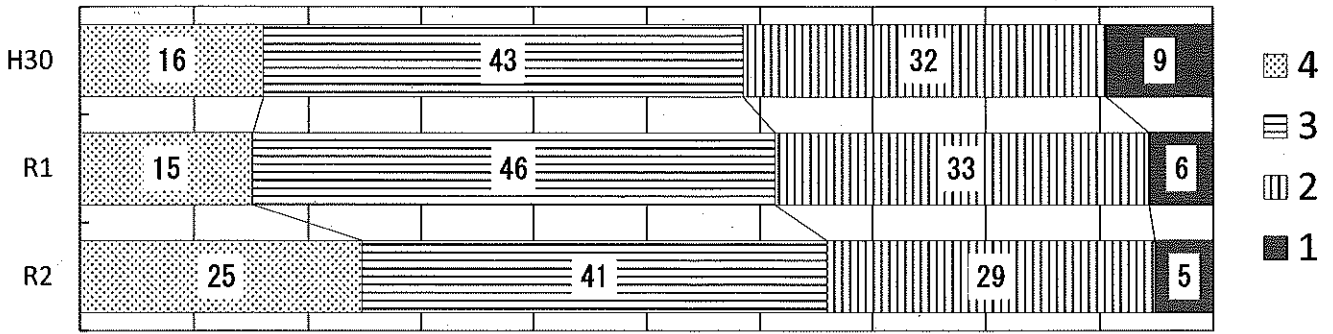
4. 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



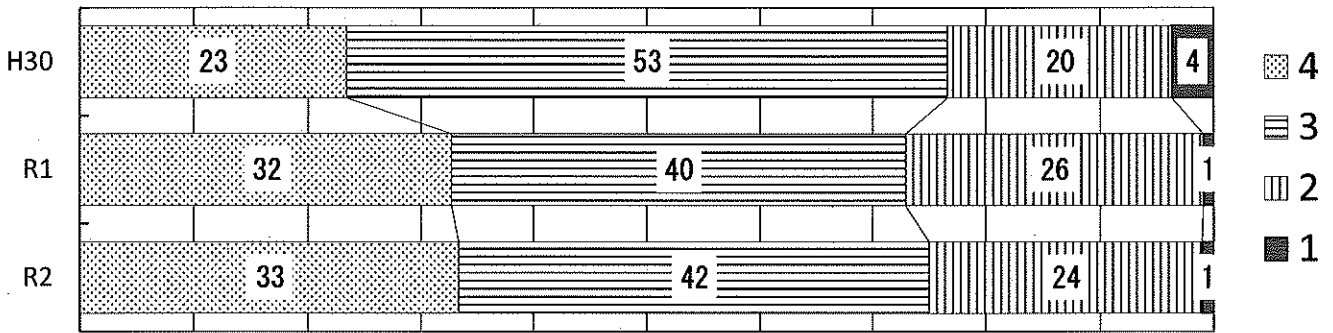
5. 家庭学習の習慣が付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



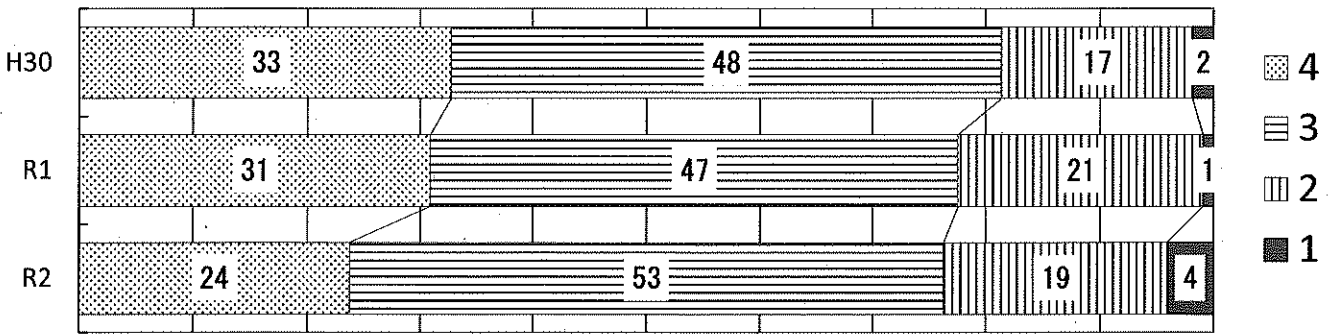
6. 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



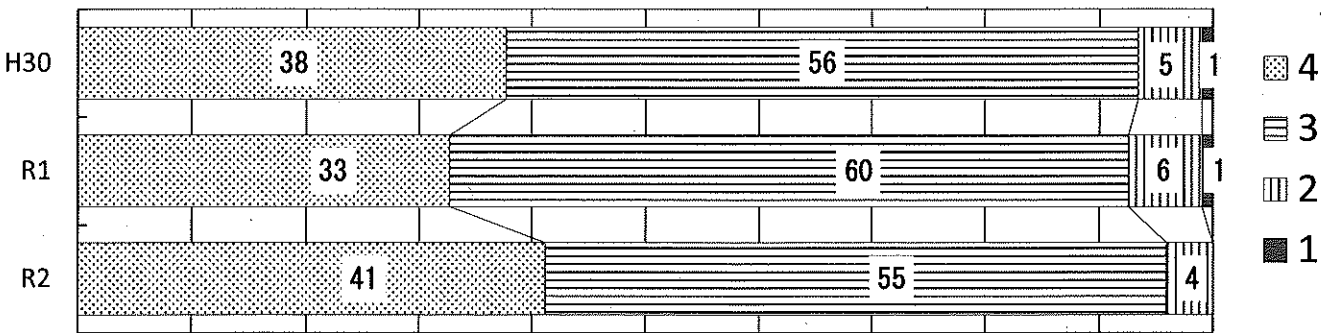
7. 家で子供と進路について話し合いができています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



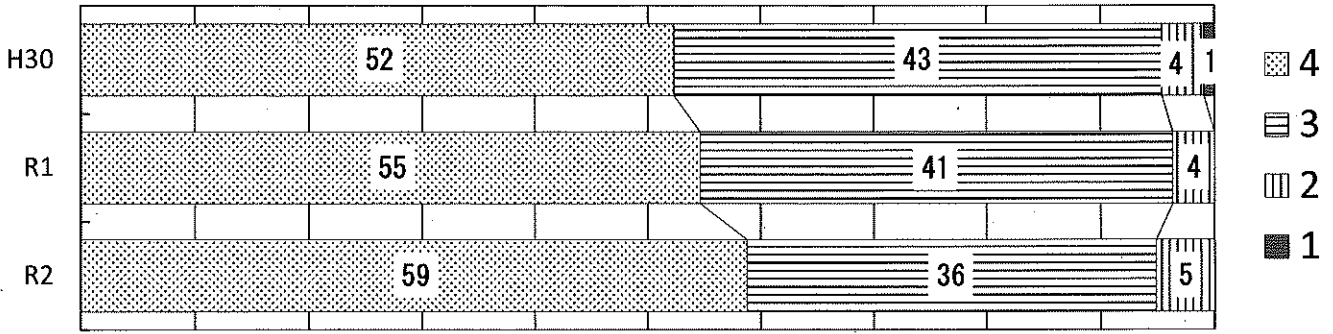
8. 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



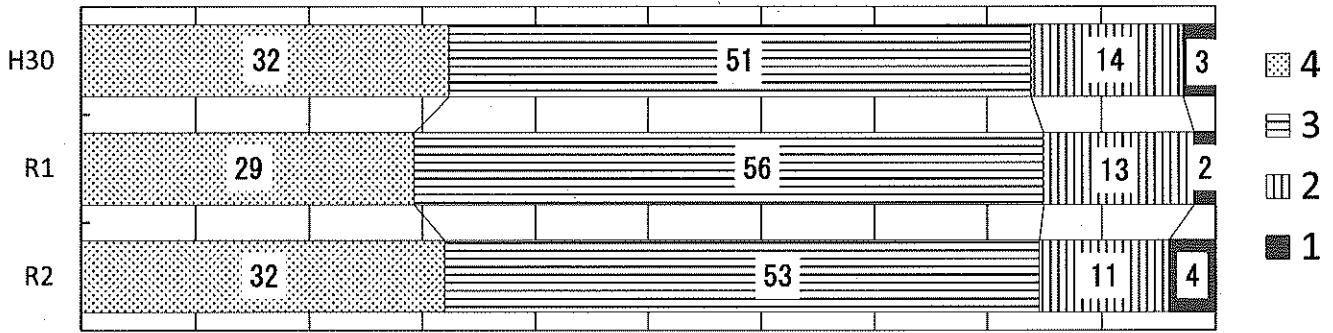
9. 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



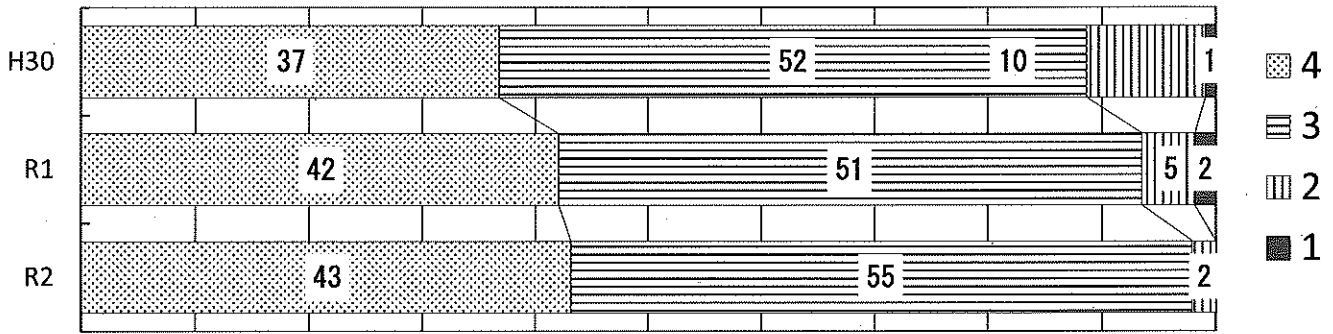
10. 学習と部活動の両立がきている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



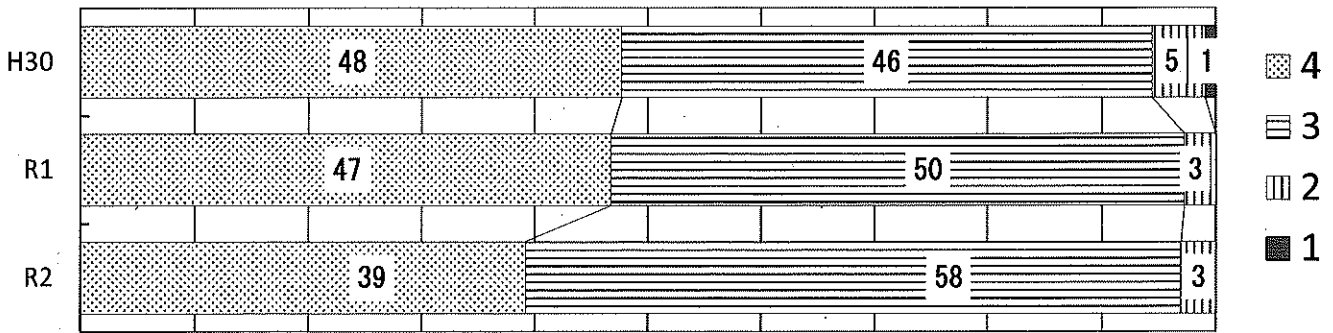
11. 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

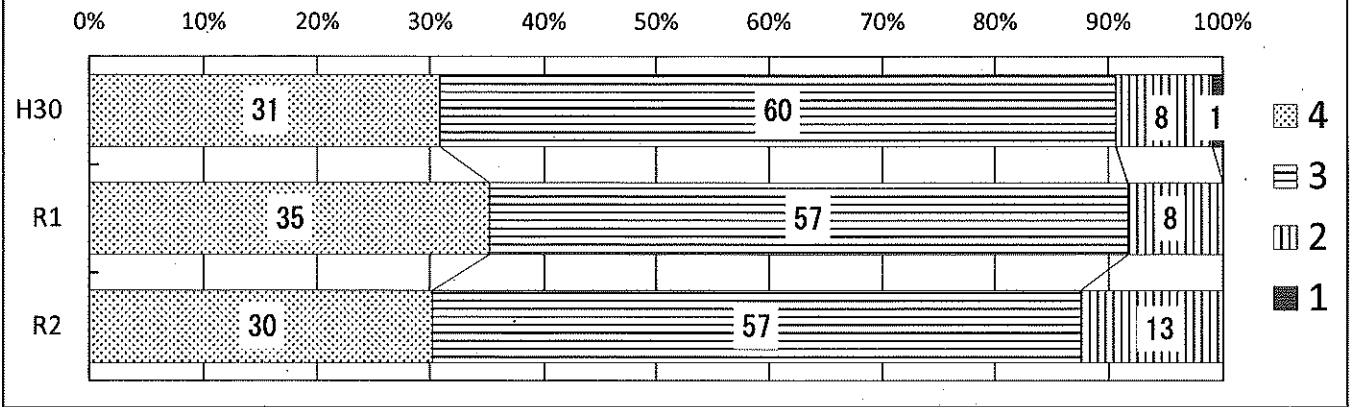


12. 清掃活動や美化活動によって校内がきちんと整備されている。

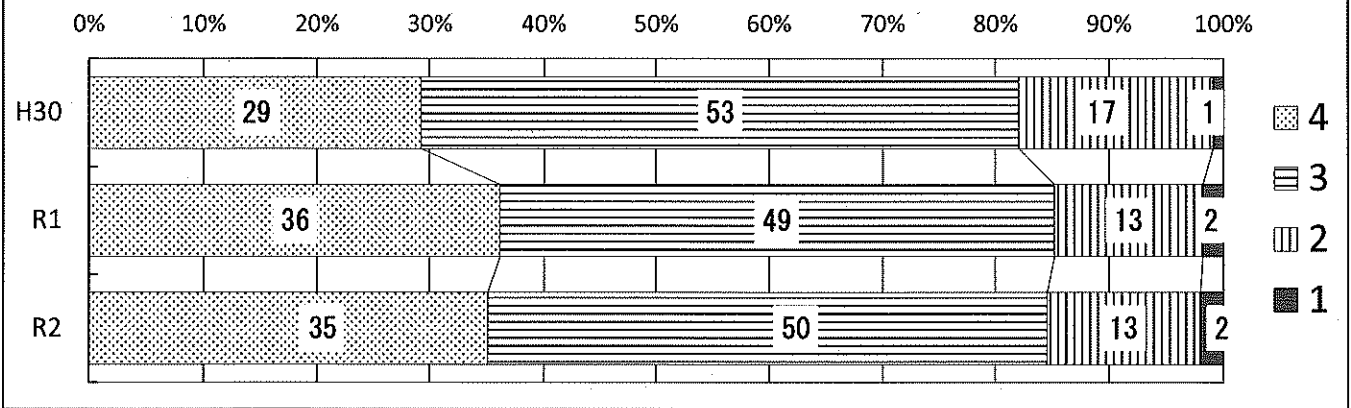
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



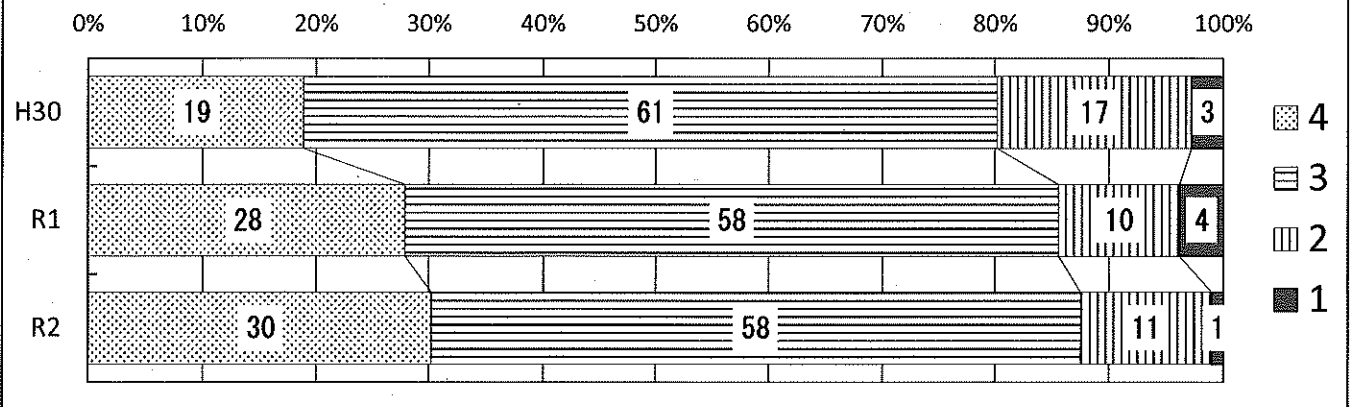
13. 学校の教育方針が、PTA総会、面談などで理解できる。



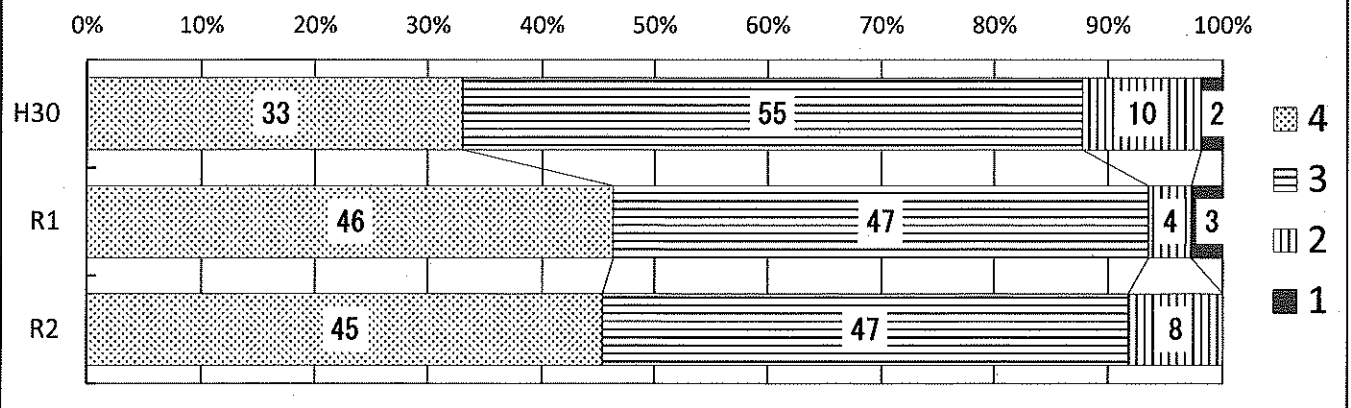
14. 学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。



15. 学校と家庭はうまく連携している。



16. 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。

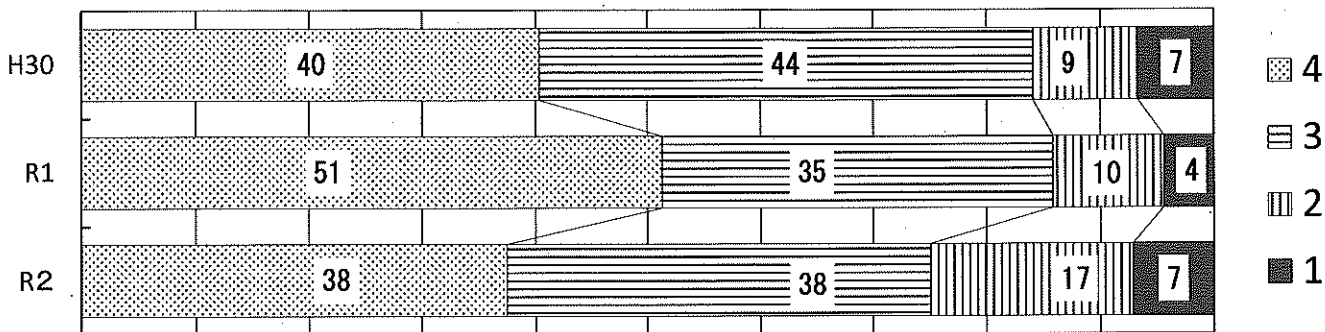




【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

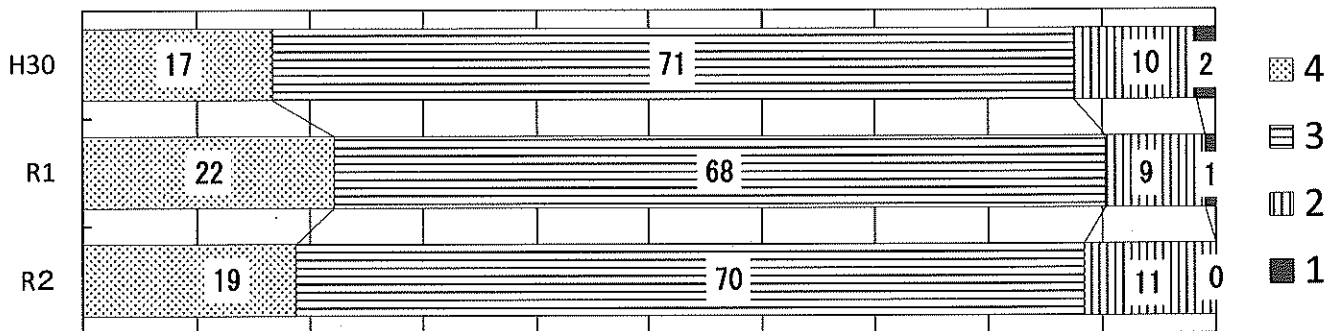
1. 学校の校訓を知っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



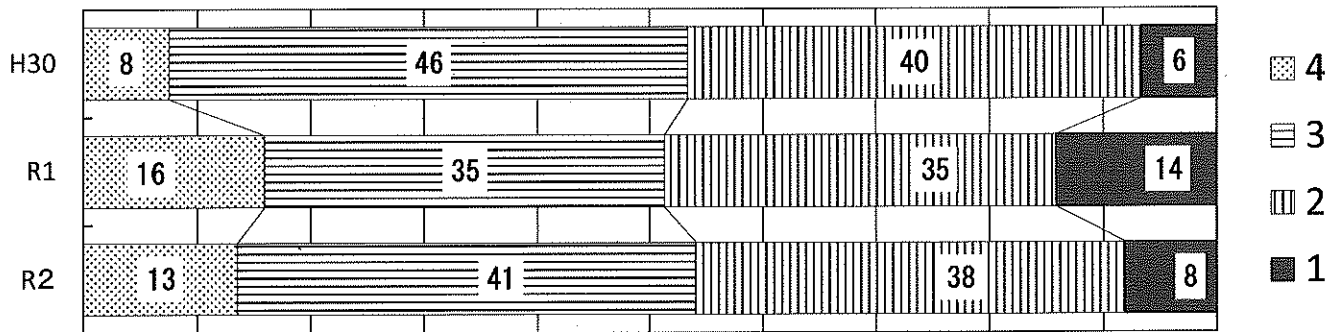
2. 授業はよくわかる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



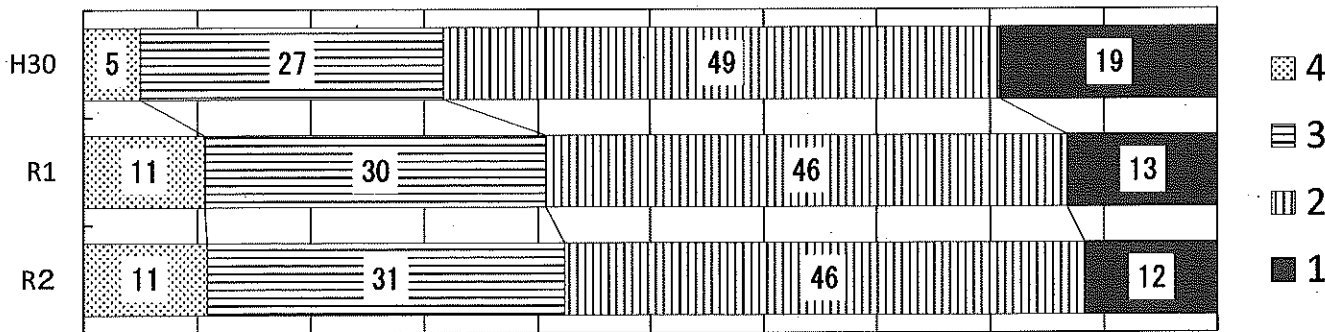
3. 家庭学習を行っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



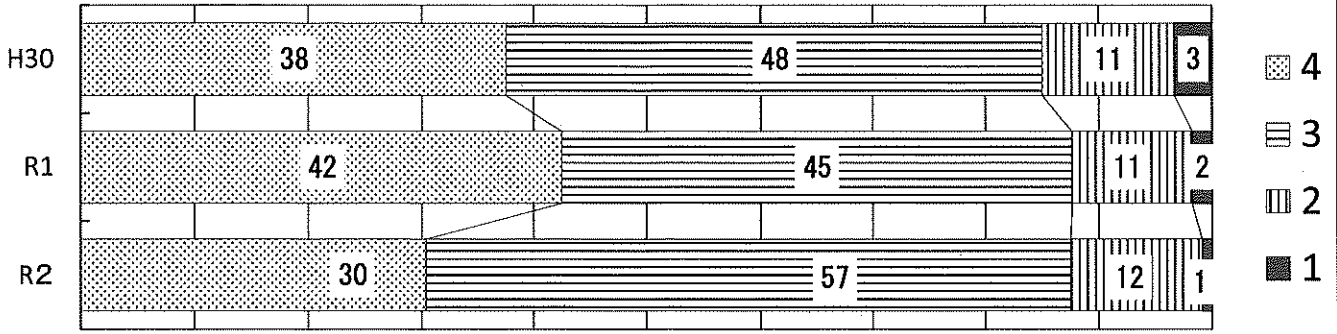
4. 分からないところ等を質問に行っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



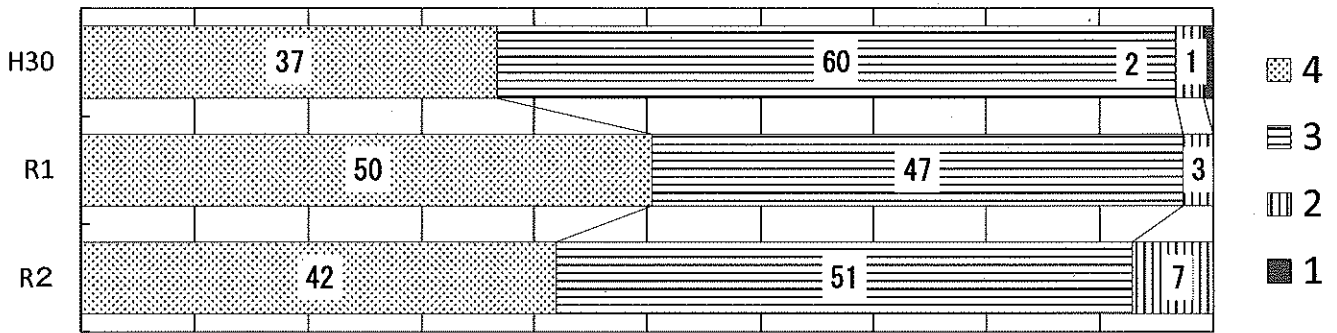
5. テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



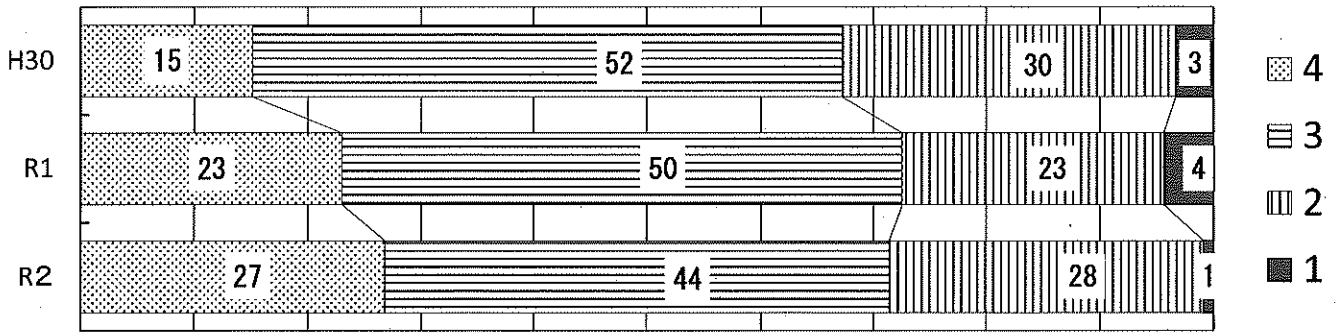
6. 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



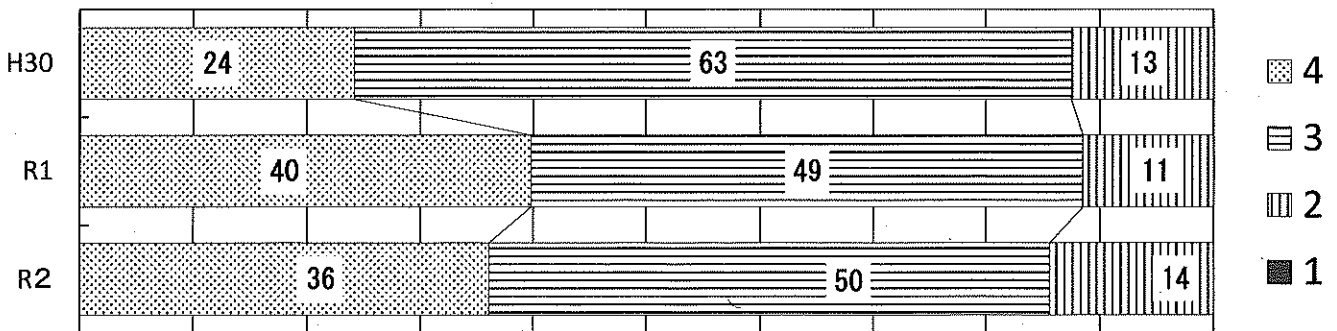
7. 進路に関する情報を十分得ている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



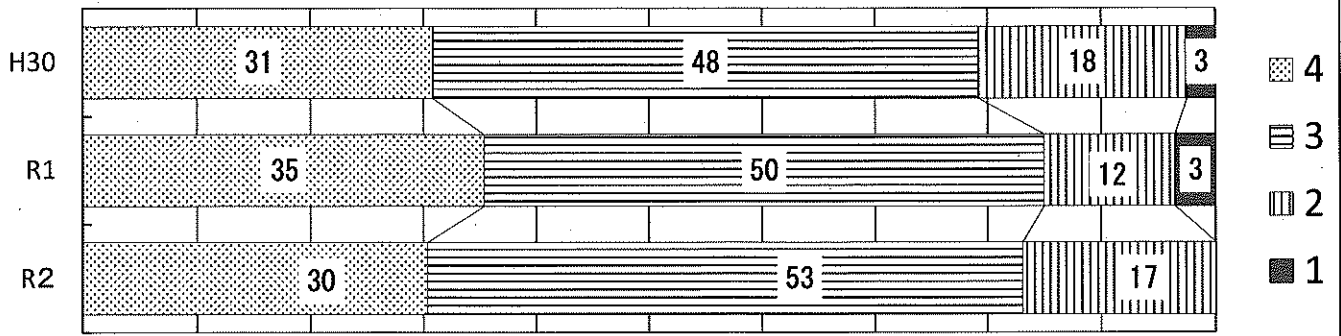
8. 先生は親身になって相談にのってくれる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



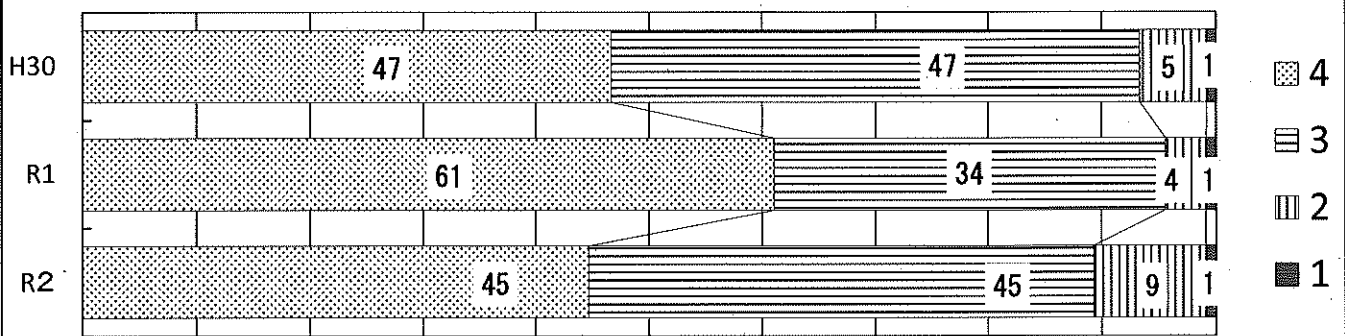
9. 生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



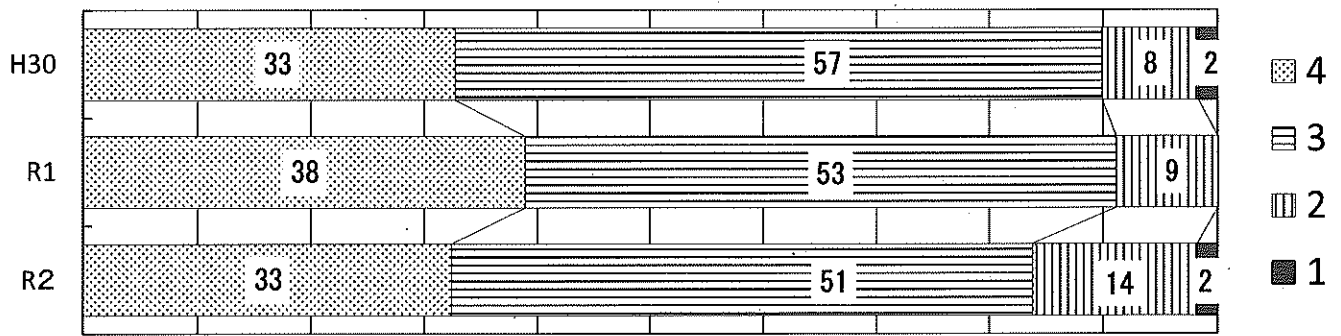
10. 学校行事等には楽しく参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



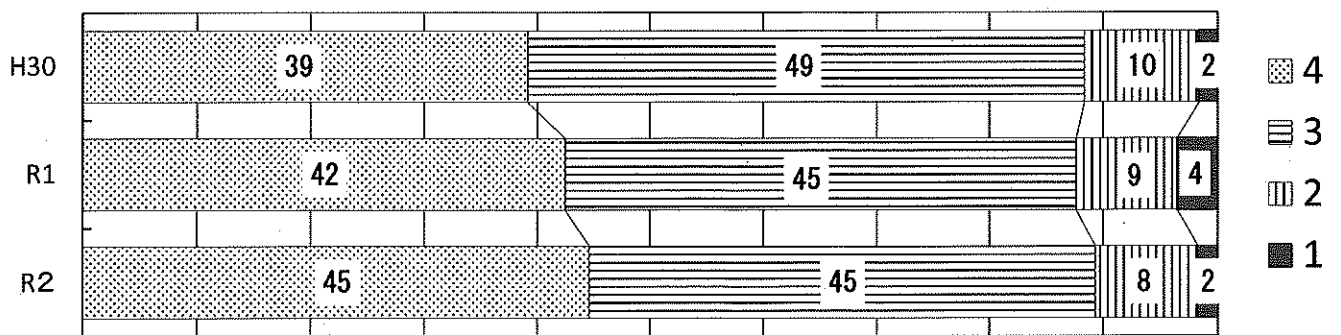
11. 学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



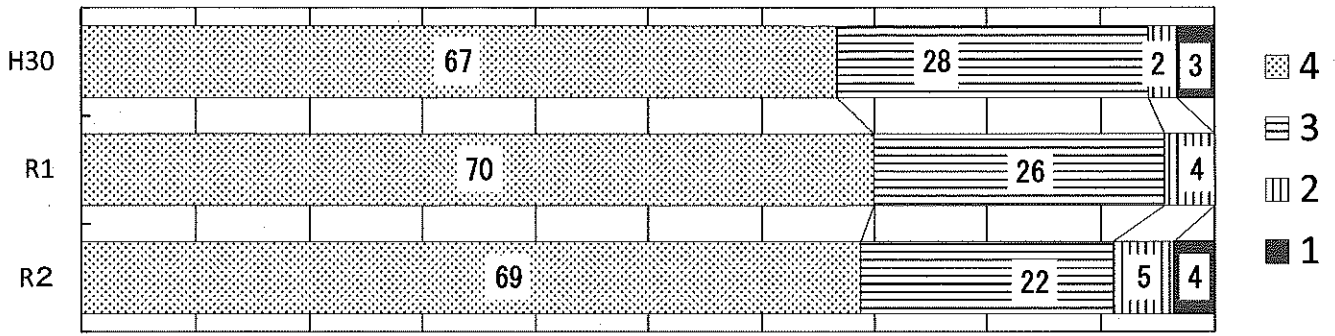
12. 緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



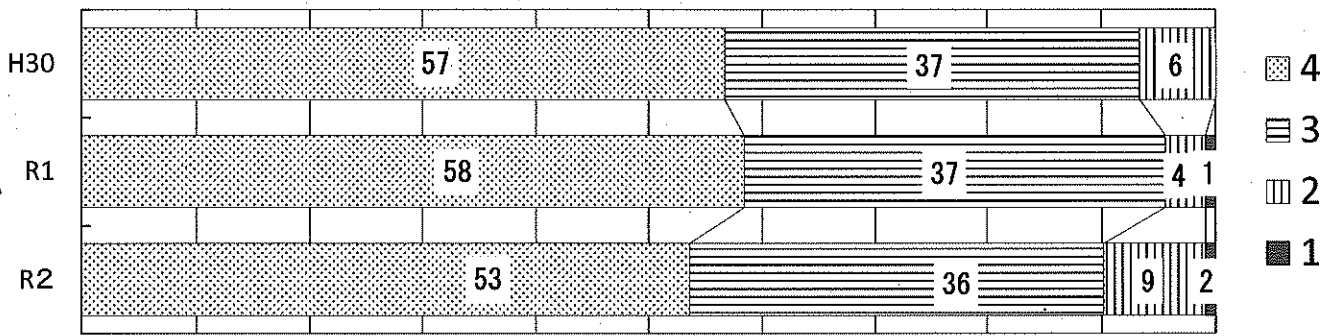
13. 部活動には積極的に参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



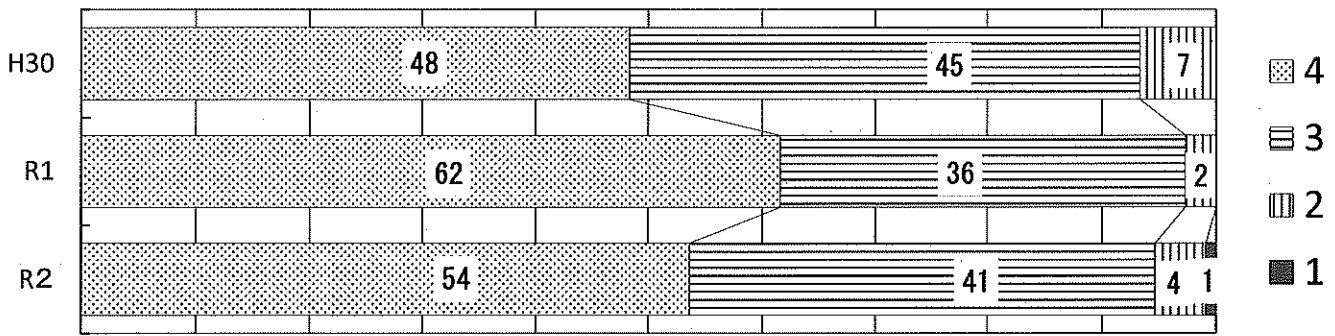
14. 朝の10分間読書は有意義に過ごしている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



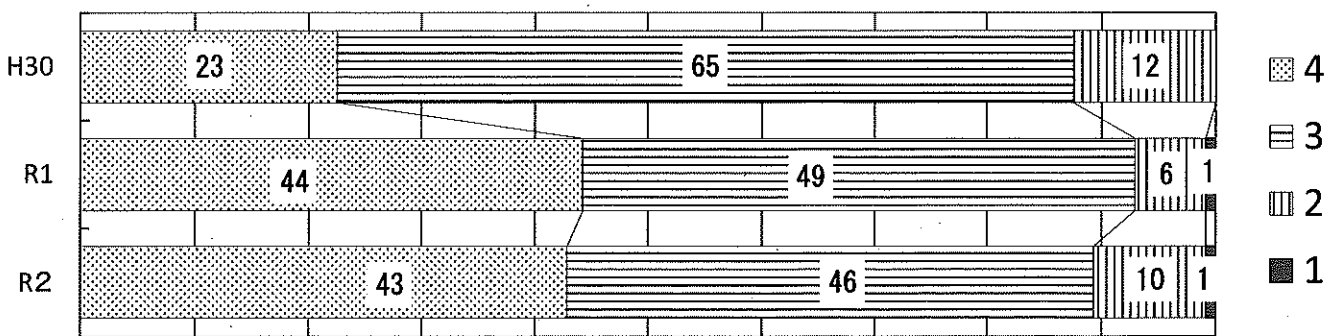
15. 学校の清掃や地域の清掃にまじめに取り組んでいる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

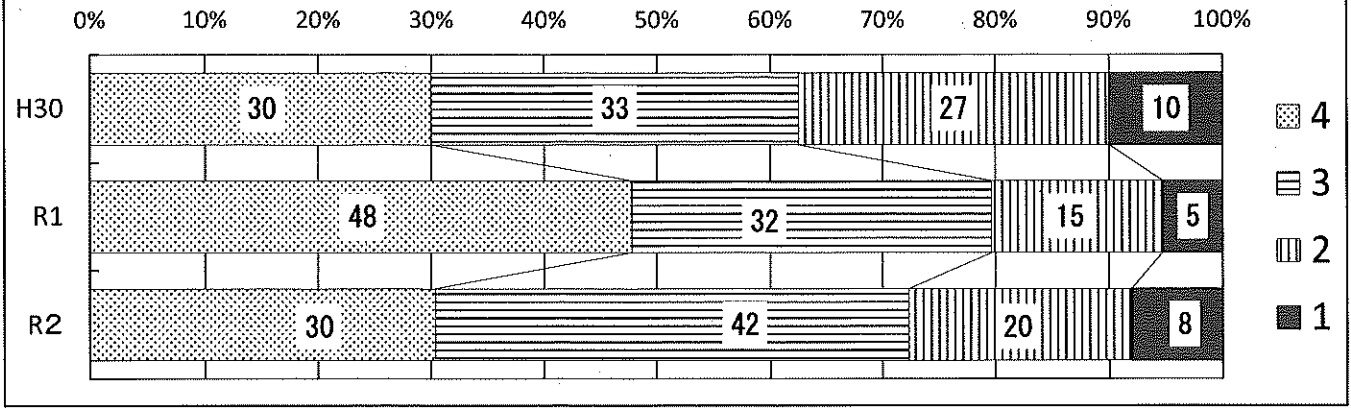


16. 授業に必要な施設・設備が整っている。

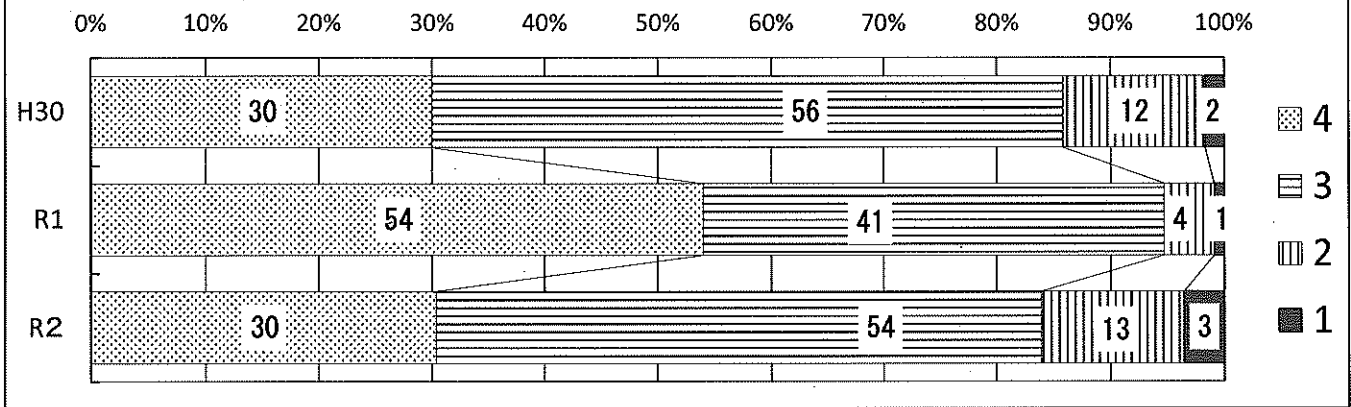
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



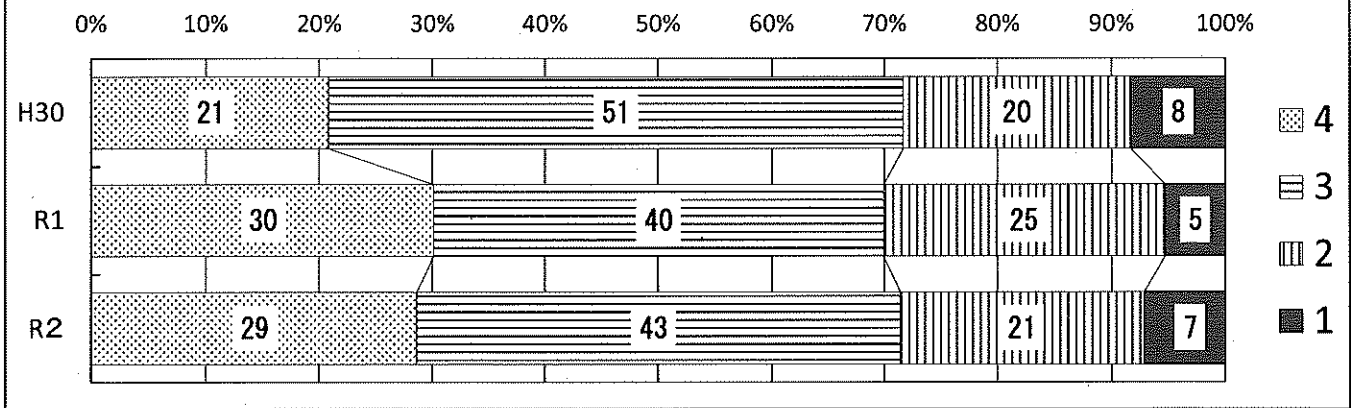
17. できるだけ地域の行事に参加している。



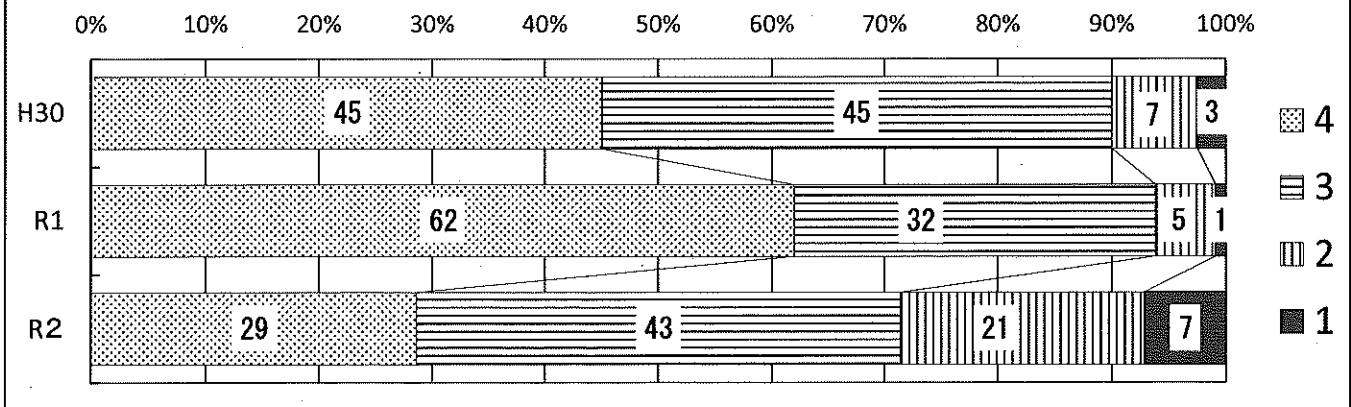
18. 講演会や講話は役に立っている。



19. 進路や悩み等について親とよく話をする。

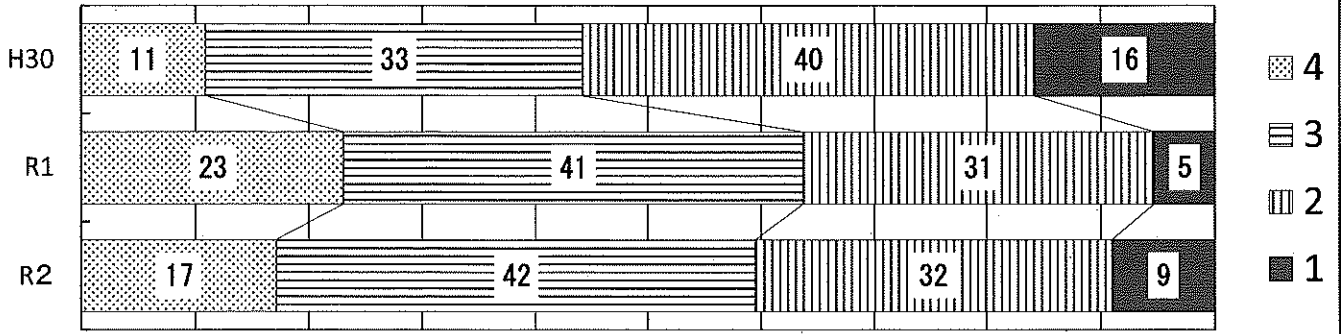


20. 学校には毎日元気に登校している。



21. 政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 令和2年度 第2回学校評価 教職員用(最終)

※生徒や学校の実態を踏まえて、以下の質問項目に答えてください。

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		H30最終	R1最終	R2最終
1	生徒は校則等のきまりを自主的に守ることができる。	3.0	3.0	2.9
2	生徒はきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いができる。	3.0	3.0	3.1
3	生徒は正しい身なりをしている。	3.2	3.2	3.1
4	生徒は時間をきちんと守ることができる。	3.0	3.0	3.2
5	生徒会活動が活発に行われている。	3.1	3.1	3.1
6	校外学習等や地域との交流を通して、生徒が見識を広めている。	3.1	3.1	3.0
7	「心の教育講演会」(人生の達人セミナー)の充実を図っている。	3.3	3.3	3.1
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.3	2.3	2.6
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化されている。	2.2	2.2	2.3
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	2.9	2.9	2.9
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	2.9	2.9	3.1
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育っている。	2.8	2.8	2.9
13	ボランティア活動を通じて、生徒に「思いやりの心」が育成されている。	2.8	2.8	2.7
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されている。	2.9	2.9	2.9
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.3	3.3	3.4
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.3	3.3	3.2
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に理解が図られている。	3.1	3.1	2.9
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みがなされている。	3.2	3.2	3.2
19	部活動と学習の両立がなされている。	2.5	2.5	2.4
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	3.2	3.2	2.9
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	3.1	3.1	3.1
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	3.1	3.1	2.9
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	P T A活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図って	3.3	3.3	3.2
24	地域開放講座や施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	3.0	3.0	2.8
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	3.0	3.0	2.8
26	幼小中高の連携が図られている。	3.0	3.0	2.8
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.1	3.1	3.0
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	3.0	3.0	3.0
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	3.2	3.2	2.9
30	【努力目標】授業力向上、学習と部活動・諸活動との両立支援			2.9
31	【努力目標】進路実現に向けた細やかな指導			3.1
32	【努力目標】人権を尊重する態度、人間力の育成			3.0
33	【努力目標】幼小中及び地域との緊密な連携			2.6

## 1 生徒アンケートから

- ① 1～5の学習関係に関する項目が全体的に低い評価である。特に、「4. わからないところを質問にいつている。(2.41)」「3 家庭学習を行っている。(2.59)」の項目で全学年とも評価が低く、学習習慣の確立にむけてのしかけや自発的な学習の喚起にむけてどうアプローチしていくか、学年・教科で工夫する必要がある。
- ② 「6 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している(3.35)」と自己評価は比較的高くなっているが、自転車マナーや他者に対する言動、学校・教室の美化などまだまだ改善すべき点はある。良いところは褒めつつ、さらに規範意識の向上をめざし、気づいたときにその場で毅然とした態度で指導することが大切である。
- ③ 11～15の項目はいずれも評価が高く、生徒自身は学校生活自体にほぼ満足であることが伺える。学校の清掃や挨拶などの取組は、年々改善していると思う。
- ④ 進路に関する項目「7 進路に関する情報を十分得ている」や「19 進路の悩み等について親とよく話をする」については当然ながら進路未定の1, 2年生で低くなっている。1年次のコース分けや2年次の文理分けの際、総合的探求の時間と絡めながら、早期から情報を与え、考えさせる工夫をしていく必要がある。

## 2 保護者アンケートから

- ① 全体を通して、学校に対しては概ね良好な評価を得ている。
- ② 1, 2年生の保護者の進路に関する項目が低めの評価となっている。生徒自身が進路についての意見や選択肢の幅を理解していないと家庭での話し合いができないため、まずは生徒自身が進路に関する情報を持ち、いくつかの選択肢を考えられるよう働きかけをしていくことが重要である。その上で、話し合いのきっかけとなるよう、親子で記入するような進路探求プリントを準備するなど工夫が必要である。
- ③ コロナ感染防止の観点から、行事内容の変更などがあり保護者の観覧等の制限を設けることも多かった。急な変更等もありご迷惑をかけた部分も多かったが概ねご理解いただいた。安心安全メールなどを利用して連絡を密にしていくことが大切である。

## 3 その他

- ① コロナ禍での体育大会や大崎祭は、時間短縮や野球部の不在など、苦慮する部分が多かったが、生徒会が率先して活動し、学年や生徒が工夫して取り組んでくれたおかげでよいものとなった。保護者の参加や連絡等について、保護者の期待に応えることができなかった点もあり、課題が残った。連絡を密にして早め早めの説明や対応を心掛けたい。また、中学校との連携を大切にし、中学生や地域の皆様にあこがられる大崎高でありたい。
- ② 携帯電話の使用時間や SNS の利用について、情報モラルを軸に本人はもちろん、家庭への注意喚起を行う必要がある。
- ③ 次年度タブレットが導入される。CT機器を活用しながら、相互授業参観を軸に「主体的、対話的で深い学び」にむけた授業改善をお願いしたい。
- ④ さまざまな問題を抱える生徒がいるが、学年、保健相談と保護者との連携がとれており、手厚い指導ができています。また、特別支援の先生に、個別に助言をいただき、今後の指導方針を設定する上で非常に意義があった。今後も職員全体で共通認識を図り、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ⑤ 野球部の活躍で学校も活気がでてきた。また、地域の方々のみならず全国から注目を集めており、地域全体で盛り上がっている。地域の方々の支援への感謝を忘れず、野球部と一緒に大崎高全体で地域の活性化にむけて取り組んでいきたい。